

日本労働年鑑 第53集 1983年版

The Labour Year Book of Japan 1983

第一部 労働者状態

I 労働人口の構成

4 労働者の部門別構成

1 工業労働者

通産省調査統計部『昭和五四年工業統計表 産業編』(一九八一年八月刊)によると(第6表)、一九七九年一二月末のわが国製造業事業所総数は七三万九三〇四、その従業者数は一〇八五万九八六二人で、これを前年に比べてそれぞれ五〇三三事業所(〇・七%減)、三万〇二五九人(〇・三%減)を減少した。従業者数で減少となった業種は鉄鋼業二・四%、木材・木製品製造業二・二%、輸送用機械器具製造業二・一%、繊維工業二・一%の各減であり、一方増加した業種は電気機械器具製造業二・六%、なめしかわ・同製品・毛皮製造業一・八%、精密機械器具製造業一・四%、印刷・出版・同関連産業一・〇%各増などである。なお、右の従業者のうち従業者三〇人以上規模事業所における常用労働者の業種別内訳数は第7表のとおり。

日本労働年鑑 第53集 1983年版

発行 1982年11月30日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 労働旬報社

2001年9月4日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1983年版(第53集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)